

第2編 平成19年度調査の概要

1. 調査概要

1.1 調査フロー

平成 19 年度の調査フローを以下に示す。

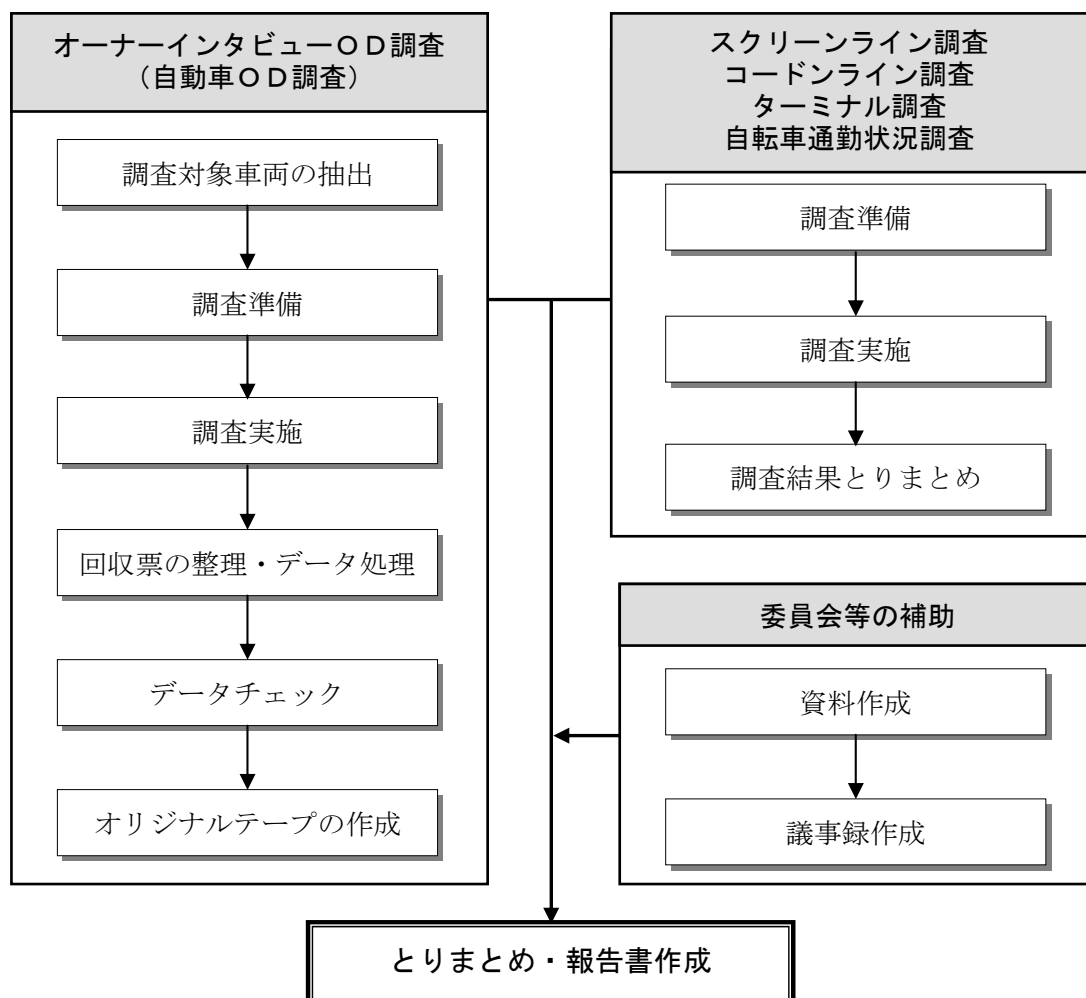


図 1.1.1 調査フロー (H19)

1.2 調査スケジュール

調査のスケジュールの概要は以下のとおりである。

表 1.2.1 調査スケジュール

	オーナーインタビューOD調査	補完調査	委員会等補助
5月	調査企画準備	調査企画準備	調査企画準備
6月	対象車両抽出依頼 対象車両抽出データ受領 重複処理		検討部会・検討委員会資料作成
7月			委員長事前協議 第1回庁内検討部会(7/31)
8月	調査区設定 調査物件等作成		委員長事前協議 第1回検討委員会(8/29)
9月		調査員募集開始	
10月	実施本部設営 調査員研修会 調査表配布 調査日(10/25) 調査票回収	現地調査 関係機関資料提出 物件作成 スクリーンライン, コードンライン, ターミナル調査実施	
11月	回収会 実施本部撤収		
12月	エディティング コーデイング		
1月	入力	自転車通勤状況調査実施(1/29郵送配布)	
2月	オリジナルテープ作成		
3月	取りまとめ		

2. オーナーインタビューOD調査

2.1 調査概要

(1) 調査の流れ

オーナーインタビューOD調査のフローを数に示す。

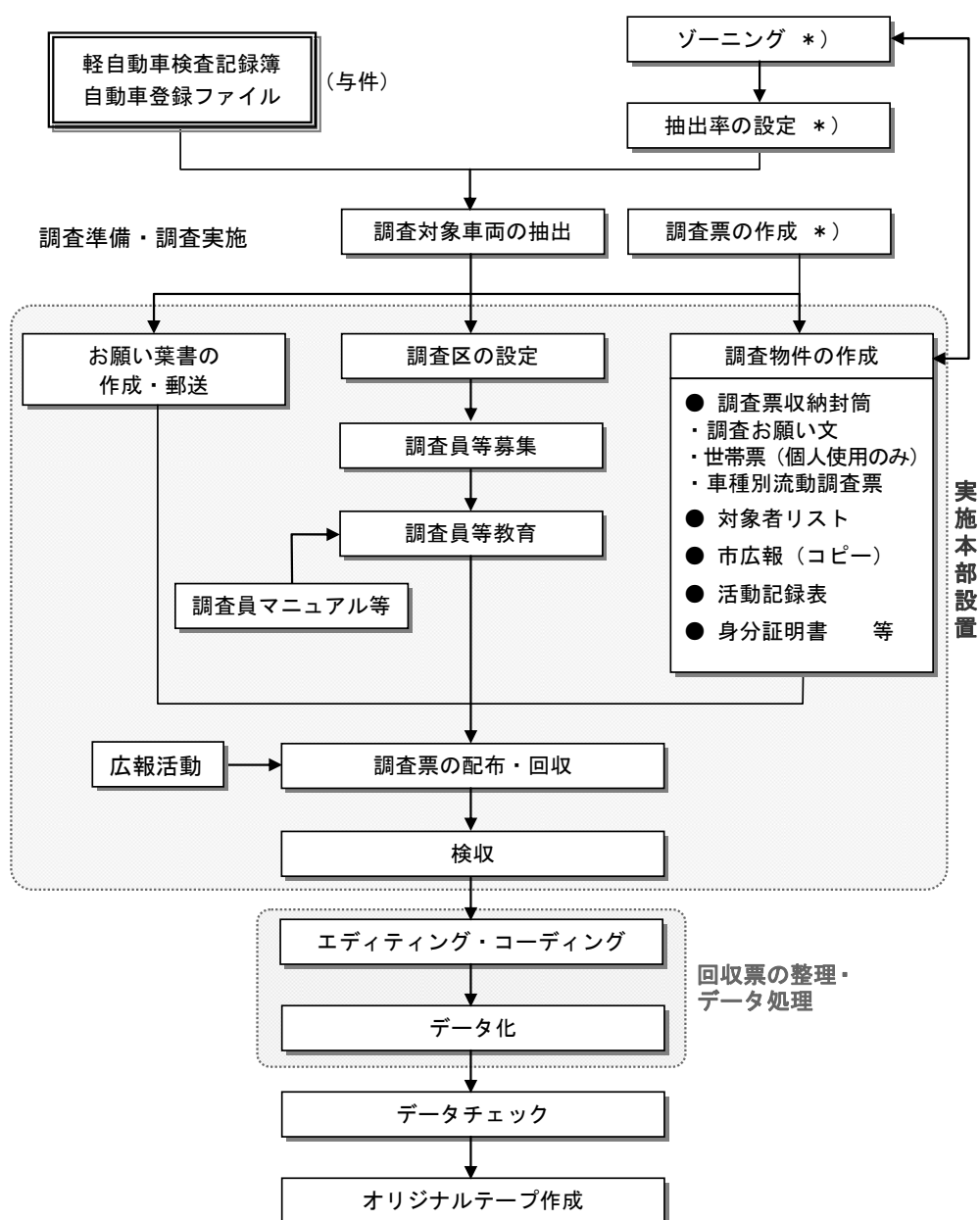


図 2.1.1 オーナーインタビューOD調査の流れ

＊）：平成 18 年度の予備調査によって設定しているが、第 1 回検討委員会等での意見を踏まえ、改めて本調査において見直し修正を行った。本報告書では改めて各々の設定方法等について記述する。

(2) 調査日時と調査対象トリップ

調査日時と調査対象トリップは平成 17 年度道路交通センサスに準拠して以下の通りとした。

- ・ 調査日時：平成 19 年 10 月 25 日（木）午前 3 時～26 日午前 3 時
- ・ 調査対象トリップは以下のトリップを対象とする。
 - ① 調査時間帯内で完結するトリップ
 - ② 出発、到着時刻のいずれかが調査時間帯で午前 3 時をはさむトリップ
 - ③ 出発、到着時刻は、調査時間帯の前後であるが調査時間帯中移動しているトリップ

(3) 調査対象車両

調査対象車両は平成 17 年度道路交通センサスに準拠し以下のとおりとした。

表 2.1.1 調査対象車両

調査対象車両の分類		
自家用車 ・ 白ナンバー ・ 黄ナンバー	乗用車類 ・ 軽乗用車 ・ 乗用車 ・ バス	個人使用車 ・ 使用者が個人名
		法人使用車 ・ 使用者が法人名
	貨物車類 ・ 軽貨物車 ・ 小型貨物車 ・ 貨客車 ・ 普通貨物車 ・ 特殊車	
営業用貨物車 ・ 緑ナンバー ・ 黒ナンバー		
営業用乗用車 ・ 緑ナンバー		

2.2 調査表の作成

(1) 調査項目

調査票の体系及び調査項目については、下表のとおりとした。

表 2.2.1 調査対象車両別調査票及び調査項目

調査対象車両の分類			調査票	調査する事項
自家用車 ・白ナンバー ・黄ナンバー	乗用車類 ・軽乗用車 ・乗用車 ・バス	個人使用車 ・使用者が個人名	調査票－A (世帯票)	・保有車両の移動回数 ・中心部の駐車状況について ・今治市外での買物について ・渋滞状況の認識について
			調査票－B 自家用乗用車(個人使用車) 流動実態調査票	・対象車両の移動(出発地、出発時間、目的地、到着時間、乗車人数、移動目的)について
		法人使用車 ・使用者が法人名	調査票－C 自家用乗用車(法人使用車) 流動実態調査票	・調査票－Bと同様
	貨物車類 ・軽貨物車 ・小型貨物車 ・貨客車 ・普通貨物車 ・特種車	調査票－D 自家用貨物車 流動実態調査票 ※個人使用の貨物車は調査票Aも配布します。	・調査票－Bに当該車種(軽貨物、小型貨物等)の情報を追加	
営業用貨物車 ・緑ナンバー ・黒ナンバー			調査票－E 営業用貨物車 流動実態調査票	調査票Dに同じ
営業用乗用車 ・緑ナンバー			調査票－F 営業用乗用車	対象車両の移動 (乗車地、降車地、時刻、乗客数について)

(2) 調査票

作成した調査票を次頁以降に示す。

世帯票 (補完調査票)

問1：あなたの世帯で保有する全ての自動車（最大4台）の10月22日～10月28日間の利用回数を
お答え下さい。

利用回数の数え方：ある日車で目的地までの動きを1回とします。
・通勤で出社し、まっすぐ帰宅した場合は2回になります。が、帰宅の途中に買物による場合は3回になります。
・特殊な例としてドライブで帰郷した場合は2回として下さい。
・牛乳等を配達した場合は、配達先をそれぞれ1回として下さい。

車種 (下記より選択)	22日(月)	23日(火)	24日(水)	25日(木)	26日(金)	27日(土)	28日(日)
1台目							
2台目							
3台目							
4台目							

車種	1. 軽乗用車	2. 乗用車	3. バス	4. 軽貨物車	5. 小型貨物車	6. 貨客車	7. 普通貨物車	8. 特種車
----	---------	--------	-------	---------	----------	--------	----------	--------

問2：市内中心部の駐車場利用についてお答えください。

(1) 市内中心部にお出かけの機会はありますか？該当する番号を一つ選んで○をつけて下さい。

1. よくある 2. ある ⇒ (2)へ選んで下さい。
3. ほとんどない 4. 全く無い ⇒ (4)へ選んで下さい。

(2) 市内中心部の駐車場に対して、不便を感じたことはありますか？該当する番号を一つ選んで○をつけて下さい。

1. よくある 2. ある ⇒ (3)へ選んで下さい。
3. ほとんどない 4. 全く無い ⇒ (4)へ選んで下さい。

(3) (2)で「1. よくある」、「2. たまにある」と回答された方にお聞きます。不便と思う理由に該当する番号を選んで○をつけてください。(複数回答可)

1. 不便と思わない 2. 駐車場が目的の地から遠い 3. 駐車場が常に混んでいる 4. 駐車場内が狭い
5. 駐車料金が安い 6. 駐車場がどこにあるかわからない 7. 立体駐車場が多い
8. その他()

(4) 市内中心部に公共の駐車場整備は必要だと思いますか？ 該当する番号を一つ選んで○をつけて下さい。

1. 大変思う 2. やや思う 3. 余り思わない 4. 全く思わない

(5) 買物等で市内中心部で駐車する場合、駐車している時間は、どれ位ですか。 該当する番号を一つ選んで○をつけて下さい。

1. 駐車することはない 2. 30分未満 3. 30分～1時間 4. 1時間～2時間 5. 2時間以上

問3：今治市以外での買物についてお答えください。

(1) 今治市以外の場所に行きますか？該当する番号を選んで、○をつけて下さい。

1. 週に一回以上 2. 月に1～2回程度 ⇒ (2)へ選んで下さい。
3. 年に数回程度 4. 行かない ⇒ (4)へ選んで下さい。

(2) 主な目的地はどこですか？該当する番号を選んで、○をつけて下さい。

- 平日 【 1. 松山 2. 新居浜・西条 3. 高松 4. 広島方面 5. その他() 】
休日 【 1. 松山 2. 新居浜・西条 3. 高松 4. 広島方面 5. その他() 】

平日に行かない場合、休日に行かない場合は記入いただかなくても構いません。

(3) 今治市以外への買物の際の主な交通手段は何ですか？該当する番号を選んで、○をつけて下さい。

・平日

1. 自家用車 2. 鉄道 3. バス 4. 船(人のみ) 5. 船(車両乗船) 6. その他()

・休日

1. 自家用車 2. 鉄道 3. バス 4. 船(人のみ) 5. 船(車両乗船) 6. その他()

平日に行かない場合、休日に行かない場合は記入いただかなくても構いません。

問4：今治市内の交通渋滞混雑状況についてお答えください。

(1) 今治市において渋滞がひどく、また、交通が混雑していると思われる交差点や道路はありますか？該当する番号を選んで、○をつけて下さい。

1. ある ⇒ (2)へ選んで下さい。
2. ない ⇒ (2)へ選んで下さい。

(2) (1)で「渋滞が激しい」と思われる地点を、順に5箇所以内で別紙の図中にご記入ください。(裏面の記入例を参考に地図は「②-1 今治市中心市街地」、「②-2 今治市北部市街地」、「②-3 今治市南部市街地」の3つに別れています。3枚合せて5箇所以内として下さい。

問5：今治都市圏の今後の道路整備のあり方について、ご意見をお聞かせ下さい。

～ご協力ありがとうございます～

調査区番号

自家用乗用車（個人使用車）流動実態調査票

調査車両
ナンバープレート

左の調査車両ナンバープレートが記入されている自動車についてお答えください。

平成19年 10 月 25 日 木 曜日の 午前3時から翌日（10月26日）の午前3時

の間に、自動車を利用した全ての移動についてお伺いします。

——車の移動に関しての例——

自宅（出発地）1回目 → 通勤 → 勤務先（目的地）2回目 → 買物 → 商店（目的地）3回目 → 帰宅 → 自宅（目的地）

記入上の注意

- ・黒の筆記用具で、はっきりと記入して下さい。
- ・回答は、 の部分（解答欄）に記入して下さい。
- ・解答欄に番号がついている場合は、該当する番号を○で囲んでください。

問1：運転者の方の年齢についてお答え下さい。（複数の方が運転をした場合は、最も長い距離を運転した方）

1 30才未満 2 30才以上60才未満 3 60才以上75才未満 4 75才以上

問2：調査車両で動かれた全ての行動に対して、①出発地、②出発時刻、③到着時刻、④移動目的、⑤目的地（到着地）、⑥乗車人数をお答えください。

①出発地 ⑤目的地（到着地）	②出発時刻、③到着時刻 ⑥乗車人数	④移動目的																														
ご自宅の住所及び訪れた場所の住所を詳しく記入して下さい。 また具体的な名称（建物名、店舗名、駅名など）も記入して下さい。 分からない場合は、附近の著名な建物名、駅名等を記入して下さい。	○出発日時・到着日時を記入して下さい。 ・時刻は12時間表示で数字を記入して下さい。 ・お昼の12時は午後0時、夜中の12時は午前0時と記入します。 ○乗車人数（運転者を含む）を記入して下さい。	移動の目的を下表から1つ選び、番号を記入して下さい。 <table border="1"> <tr><td>出勤</td><td>1</td></tr> <tr><td>登校</td><td>2</td></tr> <tr><td>家事・買物</td><td>3</td></tr> <tr><td>食事・社交・娯楽（日常生活圏内）</td><td>4</td></tr> <tr><td>観光（名所・旧跡・催し物等を見る）</td><td>5</td></tr> <tr><td>保養（温泉、家族・知人との交流等）</td><td>6</td></tr> <tr><td>観光・行楽・レジャー（日常生活圏外）</td><td>7</td></tr> <tr><td>体験型レジャー（遊園地・ドライブ・釣り・写真等）</td><td>8</td></tr> <tr><td>その他</td><td>9</td></tr> <tr><td>その他私用（通院・習い事など）</td><td>10</td></tr> <tr><td>送迎</td><td>11</td></tr> <tr><td>業務目的</td><td>12</td></tr> <tr><td>荷物の運搬を伴わない業務</td><td>13</td></tr> <tr><td>荷物の運搬を伴う業務</td><td>14</td></tr> <tr><td>帰宅</td><td>15</td></tr> </table>	出勤	1	登校	2	家事・買物	3	食事・社交・娯楽（日常生活圏内）	4	観光（名所・旧跡・催し物等を見る）	5	保養（温泉、家族・知人との交流等）	6	観光・行楽・レジャー（日常生活圏外）	7	体験型レジャー（遊園地・ドライブ・釣り・写真等）	8	その他	9	その他私用（通院・習い事など）	10	送迎	11	業務目的	12	荷物の運搬を伴わない業務	13	荷物の運搬を伴う業務	14	帰宅	15
出勤	1																															
登校	2																															
家事・買物	3																															
食事・社交・娯楽（日常生活圏内）	4																															
観光（名所・旧跡・催し物等を見る）	5																															
保養（温泉、家族・知人との交流等）	6																															
観光・行楽・レジャー（日常生活圏外）	7																															
体験型レジャー（遊園地・ドライブ・釣り・写真等）	8																															
その他	9																															
その他私用（通院・習い事など）	10																															
送迎	11																															
業務目的	12																															
荷物の運搬を伴わない業務	13																															
荷物の運搬を伴う業務	14																															
帰宅	15																															

	①出発地 ⑤目的地（到着地）の住所	②出発時刻 （12時間表示）	③到着時刻 （12時間表示）	⑥乗車人数	④移動目的
初めに 出発 したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
初めに 訪れた （到着） したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
2番目に 訪れた （到着） したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
3番目に 訪れた （到着） したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
4番目に 訪れた （到着） したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
5番目に 訪れた （到着） したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
6番目に 訪れた （到着） したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		

7番目以降は裏面にご記入下さい

調査区番号

自家用乗用車（法人使用車）流動実態調査票

調査車両
ナンバープレート

左の調査車両ナンバープレートが記入されている自動車についてお答えください。

平成 19 年 **10** 月 **25** 日 **木** 曜日の 午前 3 時から翌日（10 月 26 日）の午前 3 時

の間で、自動車を利用した全ての移動についてお伺いします。

——車の移動に関する例——

会社（出発地）1 回目 → 業務 → 取引先 A（目的地）2 回目 → 業務 → 取引先 B（目的地）3 回目 → 帰社 → 会社（目的地）

記入上の注意

- ・黒の筆記用具で、はっきりと記入して下さい。
- ・回答は、の部分（解答欄）に記入して下さい。
- ・解答欄に番号がついている場合は、該当する番号を○で囲んでください。

問 1：運転者の方の年齢についてお答え下さい。（午前は A さん、午後は B さん等複数の場合の回答は 5 として下さい）

- 1 30 才未満 2 30 才以上 60 才未満 3 60 才以上 75 才未満 4 75 才以上 5 複数の人が運転

問 2：調査車両で動かれた全ての行動に対して、①出発地、②出発時間、③到着時間、④移動目的、⑤目的地（到着地）、⑥乗車人数をお答えください。

①出発地 ⑤目的地（到着地） ご自宅の住所及び訪れた場所の住所を詳しく記入して下さい。 また具体的な名称（建物名、店舗名、駅名など）も記入して下さい。 分からない場合は、附近の著名な建物名、駅名等を記入して下さい。	②出発時間、③到着時間 ⑥乗車人数 ○出発日時・到着日時を記入して下さい。 ・時刻は 12 時間表示で数字を記入して下さい。 ・お昼の 12 時は午後 0 時、夜中の 12 時は午前 0 時と記入します。 ○乗車人数（運転者を含む）を記入して下さい。	④移動目的 移動の目的を下表から 1 つ選び、番号を記入して下さい。 <table border="1"> <tr><td>出勤</td><td>1</td></tr> <tr><td>登校</td><td>2</td></tr> <tr><td>家事・買物</td><td>3</td></tr> <tr><td>食事・社交・娯楽（日常生活圏内）</td><td>4</td></tr> <tr><td>私</td><td>5</td></tr> <tr><td>観光（名所・旧跡・催し物等を見る）</td><td>6</td></tr> <tr><td>保養（温泉、家族・知人との交流等）</td><td>7</td></tr> <tr><td>用</td><td>8</td></tr> <tr><td>観光・行楽・レジャー（日常生活圏外）</td><td>9</td></tr> <tr><td>目的</td><td>10</td></tr> <tr><td>スポーツ</td><td>11</td></tr> <tr><td>体験型レジャー（遊園地・ドライブ・釣り・写真等）</td><td>12</td></tr> <tr><td>その他</td><td>13</td></tr> <tr><td>その他私用（通院・買い等）</td><td>14</td></tr> <tr><td>送迎</td><td>15</td></tr> <tr><td>業務目的</td><td>16</td></tr> <tr><td>荷物の運搬を伴わない業務</td><td>17</td></tr> <tr><td>荷物の運搬を伴う業務</td><td>18</td></tr> <tr><td>福祉</td><td>19</td></tr> <tr><td>帰宅</td><td>20</td></tr> </table>	出勤	1	登校	2	家事・買物	3	食事・社交・娯楽（日常生活圏内）	4	私	5	観光（名所・旧跡・催し物等を見る）	6	保養（温泉、家族・知人との交流等）	7	用	8	観光・行楽・レジャー（日常生活圏外）	9	目的	10	スポーツ	11	体験型レジャー（遊園地・ドライブ・釣り・写真等）	12	その他	13	その他私用（通院・買い等）	14	送迎	15	業務目的	16	荷物の運搬を伴わない業務	17	荷物の運搬を伴う業務	18	福祉	19	帰宅	20
出勤	1																																									
登校	2																																									
家事・買物	3																																									
食事・社交・娯楽（日常生活圏内）	4																																									
私	5																																									
観光（名所・旧跡・催し物等を見る）	6																																									
保養（温泉、家族・知人との交流等）	7																																									
用	8																																									
観光・行楽・レジャー（日常生活圏外）	9																																									
目的	10																																									
スポーツ	11																																									
体験型レジャー（遊園地・ドライブ・釣り・写真等）	12																																									
その他	13																																									
その他私用（通院・買い等）	14																																									
送迎	15																																									
業務目的	16																																									
荷物の運搬を伴わない業務	17																																									
荷物の運搬を伴う業務	18																																									
福祉	19																																									
帰宅	20																																									

	①出発地 ⑤目的地（到着地）の住所	②出発時刻（12 時間表示）	③到着時刻（12 時間表示）	⑥乗車人数	④移動目的
初めに 出発 したところ	都道府県 市区町村 町丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
初めに 訪れた （到着） したところ	都道府県 市区町村 町丁目 名称		月 日 1 午前 2 午後 時 分		
2 番目に 訪れた （到着） したところ	都道府県 市区町村 町丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
3 番目に 訪れた （到着） したところ	都道府県 市区町村 町丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
4 番目に 訪れた （到着） したところ	都道府県 市区町村 町丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
5 番目に 訪れた （到着） したところ	都道府県 市区町村 町丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
6 番目に 訪れた （到着） したところ	都道府県 市区町村 町丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		

7 番目以降は裏面にご記入下さい

調査区番号

自家用貨物車流動実態調査票

調査車両
ナンバープレート

	-		

左の調査車両ナンバープレートが記入されている自動車についてお答えください。

平成 19 年 10 月 25 日 木 曜日の 午前3時から翌日(10月26日)の午前3時

の間に、自動車を利用した全ての移動についてお伺いします。

——車の移動に関しての例——

自宅(出発地) 1 回目 → 業務 → 取引先 A(目的地) 2 回目 → 業務 → 取引先 B(目的地) 3 回目 → 帰宅 → 自宅(目的地)

記入上の注意

- ・黒の筆記用具で、はっきりと記入して下さい。
- ・回答は、 の部分(解答欄)に記入して下さい。
- ・解答欄に番号がついている場合は、該当する番号を○で囲んでください。

問 1：調査車両の車種についてお答え下さい。

- 1 軽貨物車 2 小型貨物車 3 貨客車 4 普通貨物車 5 特殊車

問 2：運転者の方の年齢についてお答え下さい。(複数の方が運転をした場合は、最も長い距離を運転した方)

- 1 30 才未満 2 30 才以上 60 才未満 3 60 才以上 75 才未満 4 75 才以上

問 3：調査車両で動かれた全ての行動に対して、①出発地、②出発時間、③到着時間、④移動目的、⑤目的地(到着地)、⑥乗車人数をお答え下さい。

①出発地

⑤目的地(到着地)

ご自宅の住所及び訪れた場所の住所を詳しく記入して下さい。
また具体的な名称(建物名、店舗名、駅名など)も記入して下さい。

分からない場合は、附近の著名な建物名、駅名等を記入して下さい。

②出発時間、③到着時間

⑥乗車人数

○出発日時・到着日時を記入して下さい。

・時刻は 12 時間表示で数字を記入して下さい。

・お昼の 12 時は午後 0 時、夜の 12 時は午前 0 時と記入します。

○乗車人数(運転者を含む)を記入して下さい。

④移動目的

移動の目的を下表から1つ選び、番号を記入して下さい。

出勤	1
送迎	2
家事・買物	3
食事・社交・娯楽(日常生活圏内)	4
観光(名所・旧跡・催し物等を見る)	5
保養(温泉、家族・知人との交流等)	6
観光・行楽・レジャー(日常生活圏外)	7
スポーツ	8
体験型レジャー(遊園地・ドライブ・釣り・写真等)	9
その他	10
その他私用(通院・習い事など)	11
送迎	12
業務目的	13
荷物の運搬を伴わない業務	14
荷物の運搬を伴う業務	15
通社	
帰宅	

	①出発地 ⑤目的地(到着地)の住所	②出発時刻 (12時間表示)	③到着時刻 (12時間表示)	⑥乗車人数	④移動目的
初めに 出発 したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
初めに 訪れた (到着) したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>		月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
2番目に 訪れた (到着) したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
3番目に 訪れた (到着) したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
4番目に 訪れた (到着) したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
5番目に 訪れた (到着) したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		
6番目に 訪れた (到着) したところ	都道府県 <u> </u> 市郡 <u> </u> 区町村 <u> </u> 町丁目 <u> </u> 名称 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>	月 <u> </u> / 日 <u> </u> 1 午前 2 午後 時 <u> </u> 分 <u> </u>		

7番目以降は裏面にご記入下さい

調査区番号

営業用貨物車流動実態調査票

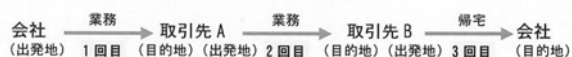
調査車両
ナンバープレート

左の調査車両ナンバープレートが記入されている自動車についてお答えください。

平成19年 10 月 25 日 木 曜日の 午前3時から翌日(10月26日)の午前3時

の間で、自動車を利用した全ての移動についてお伺いします。

——車の移動に関しての例——



記入上の注意

- ・黒の筆記用具で、はっきりと記入して下さい。
- ・回答は、の部分(解答欄)に記入して下さい。
- ・解答欄に番号がついている場合は、該当する番号を○で囲んでください。

問1：調査車両の車種についてお答え下さい。

- 1 軽貨物車 2 小型貨物車 3 貨客車 4 普通貨物車 5 特殊車

問2：運転者の方の年齢についてお答え下さい。(複数の方が運転した場合は、最も長い距離を運転した方)

- 1 30才未満 2 30才以上60才未満 3 60才以上75才未満 4 75才以上

問3：調査車両で動かされた全ての行動に対して、①出発地、②出発時間、③到着時間、④移動目的、⑤目的地(到着地)、⑥乗車人数をお答え下さい。

①出発地
⑤目的地(到着地)

ご自宅の住所及び訪れた場所の住所を詳しく記入して下さい。
また具体的な名称(建物名、店舗名、駅名など)も記入して下さい。

分からない場合は、附近の著名な建物名、駅名等を記入して下さい。

②出発時間、③到着時間
⑥乗車人数

○出発日時・到着日時を記入して下さい。

・時刻は12時間表示で数字を記入して下さい。

・お昼の12時は午後0時、夜中の12時は午前0時と記入します。

○乗車人数(運転者を含む)を記入して下さい。

④移動目的

移動の目的を下表から1つ選び、番号を記入して下さい。

出勤	1
登校	2
家事・買い物	3
食事・社交・娯楽(日常生活圏内)	4
観光(名所・旧跡・催し物等を見る)	5
保養(温泉、家族・知人との交流等)	6
観光・行楽・レジャー(日常生活圏外)	7
スポーツ	8
体験型レジャー(遊園地・ドライブ・釣り・写真等)	9
その他私用(通院・習い事など)	10
送迎	11
業務目的	12
荷物の運搬を伴わない業務	13
荷物の運搬を伴う業務	14
福祉	15

	①出発地 ⑤目的地(到着地)の住所	②出発時刻 (12時間表示)	③到着時刻 (12時間表示)	⑥乗車人数	④移動目的
初めに 出発 したところ	都道府県 市区町村 丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
初めに 訪れた (到着) したところ	都道府県 市区町村 丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
2番目に 訪れた (到着) したところ	都道府県 市区町村 丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
3番目に 訪れた (到着) したところ	都道府県 市区町村 丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
4番目に 訪れた (到着) したところ	都道府県 市区町村 丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
5番目に 訪れた (到着) したところ	都道府県 市区町村 丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		
6番目に 訪れた (到着) したところ	都道府県 市区町村 丁目 名称	月 日 1 午前 2 午後 時 分	月 日 1 午前 2 午後 時 分		

7番目以降は裏面にご記入下さい

調査区番号

営業用乗用車流動実態調査票

調査車両
ナンバープレート

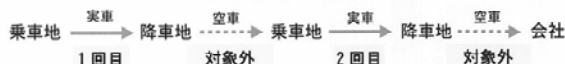
	-		

左の調査車両ナンバープレートが記入されている自動車についてお答えください。

平成19年 10 月 25 日 木曜日の 午前3時から翌日(10月26日)の午前3時

の間で、実車時の全ての移動についてお伺いします。

車の移動に関しての例



記入上の注意

- ・黒の筆記用具で、はっきりと記入して下さい。
- ・回答は、の部分(解答欄)に記入して下さい。
- ・解答欄に番号がついている場合は、該当する番号を○で囲んでください。

問1：実車時の全ての行動に対して、①乗車地、②降車地、③出発・到着時刻、④乗車人数(乗客数)をお答えください。

①乗車地、②降車地

お客様が乗車した住所及び降車した場所の住所を記入して下さい。
具体的な名称(建物名、店舗名、駅名など)は必ず記入して下さい。

③出発・到着時刻、④乗車人数

○出発日時・到着日時を記入して下さい。
・時刻は12時間表示で数字を記入して下さい。
・お昼の12時は午後0時、夜中の12時は午前0時と記入します。

⑤乗客数

○乗車人数(乗客数)を記入して下さい。
・乗客の一部を途中下車した場合は省略して下さい。

回数	①乗車地			②降車地			③乗車時刻		④降車時刻		⑤乗客数
	市	区	町	市	区	町	月	日	月	日	人
1	目標物	目標物	1. 午前 2. 午後	1. 午前 2. 午後							
2	目標物	目標物	1. 午前 2. 午後	1. 午前 2. 午後							
3	目標物	目標物	1. 午前 2. 午後	1. 午前 2. 午後							
4	目標物	目標物	1. 午前 2. 午後	1. 午前 2. 午後							
5	目標物	目標物	1. 午前 2. 午後	1. 午前 2. 午後							
6	目標物	目標物	1. 午前 2. 午後	1. 午前 2. 午後							
7	目標物	目標物	1. 午前 2. 午後	1. 午前 2. 午後							
8	目標物	目標物	1. 午前 2. 午後	1. 午前 2. 午後							
9	目標物	目標物	1. 午前 2. 午後	1. 午前 2. 午後							
10	目標物	目標物	1. 午前 2. 午後	1. 午前 2. 午後							

10番目以降は裏面にご記入下さい

2.3 ゾーニング

平成 17 年度道路交通センサスの B ゾーンを基本に、これを細分化するかたち（C ゾーン）で以下の点に留意し、ゾーニングを行った。

〔ゾーニングの留意点〕

- ・ ゾーン個々の地域特性ができるだけ均質になるように配慮する。
- ・ 人口、経済指標等の把握が容易であること。
- ・ 計画課題に対応できること。等

表 2.3.1 ゾーンレベル別ゾーン数

	B ゾーン	C ゾーン	備考
今治市陸地部	14	158	
今治市島嶼部	6	6	対象地域外であるため B ゾーン = C ゾーンとする。
今治市計	20	164	

注) B ゾーンは H17 道路交通センサスと同じ

〔参考 平成 2 年今治広域都市圏総合都市交通体系調査との比較〕

	H2	H19
対象地域	旧今治市	今治市 陸地部 (波方、大西、朝倉、菊間の 旧 4 町村を含む)
B ゾーン数	4 ゾーン	14 ゾーン
C ゾーン数	24 ゾーン	158 ゾーン

ゾーニング図を次頁に示す。

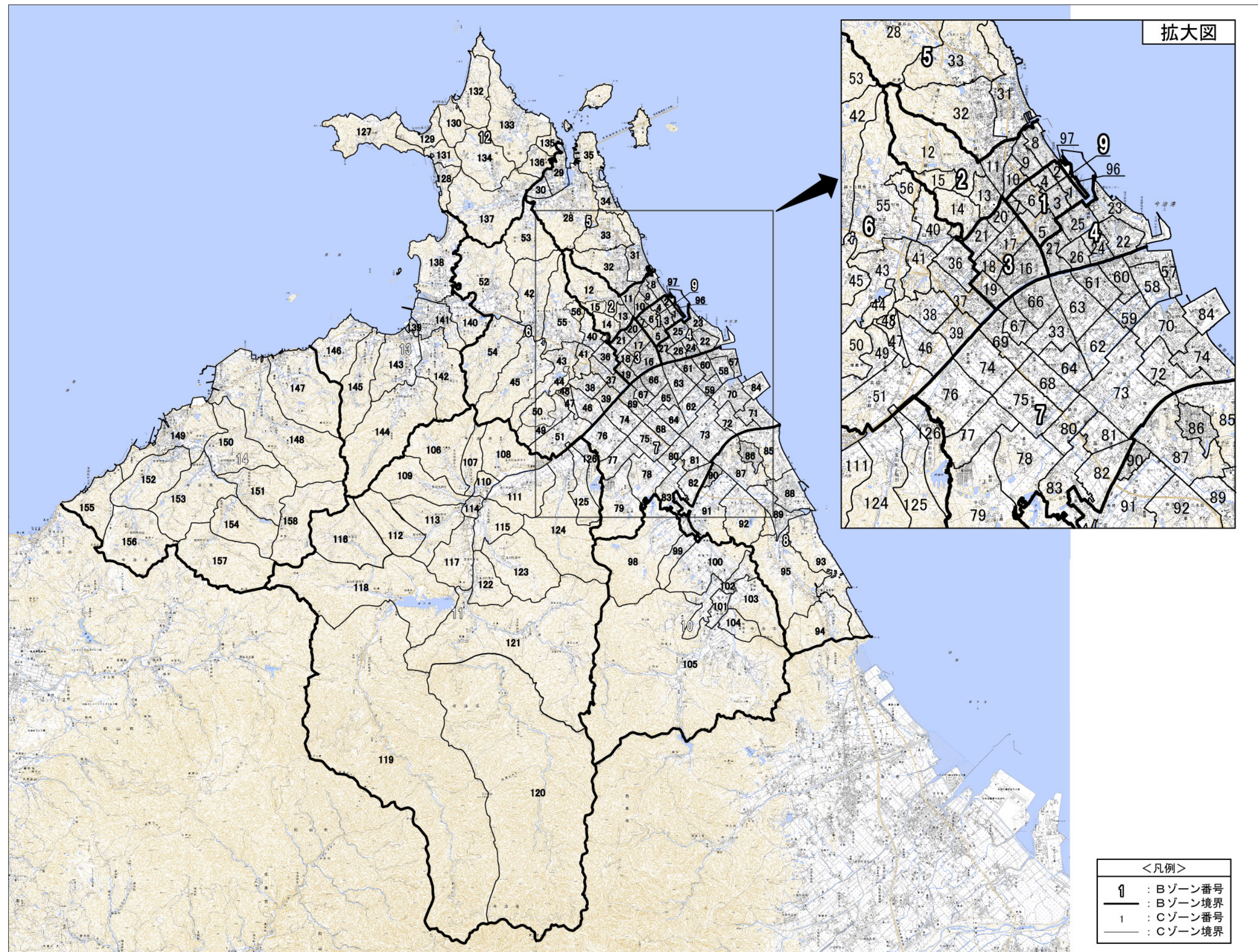


図 2.3.1 ゾーニング図

2.4 回収結果

(1) 回収票数

流動調査票では、配布対象とした世帯、事業所数 6,573 に対し、調査員による回収が 4,751 票で、調査本部による回収、郵送・持参も含め、4,831 票の回収があり、回収率は 73.5%、世帯票では 4,114 票、72.1%の回収状況となった。

表 2.4.1 回収状況別回収票数

		流動調査票			世帯票
		抽出	2台目以降	小計	
配布対象世帯事業所数	(a)	6,573	—	—	5,706
戻りはがきによる除外	(b)	445			423
調査世帯事業所数	(c=a-b)	6,128			5,283
調査員による回収	(d)	4,751	1,920	6,671	4,075
調査実施本部による回収	(e)	55	551	606	28
郵送・持参	(f)	25	0	25	11
回収票数 計	(g=d+e+f)	4,831	2,471	7,302	4,114
調査不能(戻りはがき除く)	(h=c-g)	1,297			1,169
回収率	(i=g/a)	73.5%	—	—	72.1%

注1)1事業所で5台以上抽出された事業所については、調査実施本部のスタッフが直接配布、回収を行ったために2台目以降の流動調査票が多い結果となっている。

注2) 回収票のうち記入のない票、対象地域外のみ流動調査票は除いている。

(2) 車種別回収票と最終抽出率

回収した流動調査票7,302票の内訳は以下のとおりであり、平成17年度道路交通センサス既調査分と合すると8,834票、8.8%の抽出となり、目標の8.2%を上回った。

表 2.4.2 車種別回収票数

		乗用車			貨物車		小計	乗合 自動車	合計
		自家用		営業用					
		個人	法人		自家用	営業用			
保有台数	(a)	70,608		288	29,197		100,093	281	100,374
抽出数	(b)	5,342	639	43	1,605	180	7,809	281	7,809
調査対象車両数	(c)	5,017	472	16	996	72	6,573	281	6,573
今回調査車両数	(d)	4,710	653	171	1,733	35	7,302	注1 281	7,583
H17道路交通センサス 調査済車両数	(e)	691	85	10	414	51	1,251	注2 24	注3 1,251
最終調査車両数	(f=d+e)	5,401	738	181	2,147	86	8,553	281	8,834
抽出率	(g=f/a)	8.7%		62.8%	7.6%		8.5%	100.0%	8.8%

注1) 乗合自動車(路線バス)は前述のように全数調査が可能であるため、本年度調査からは除外し、次年度の拡大処理の際に付加する。

注2) 上記からH17 道路交通センサスで調査された乗合自動車については除外し、本年度調査をおきかえることとなる。

注3) 注2) より24台を加算しない。

2.5 オリジナルテープの作成

(1) 概要

データ入力では、ミスなく、効率的に入力するために独自のフォーマットで入力を行ったが、今後の集計や平成 17 年度道路交通センサスからの補完、拡大、不明処理を行う上では、平成 17 年度道路交通センサスとの整合を図っておく必要がある。

ここでは作成したオリジナルテープの概要を示す。

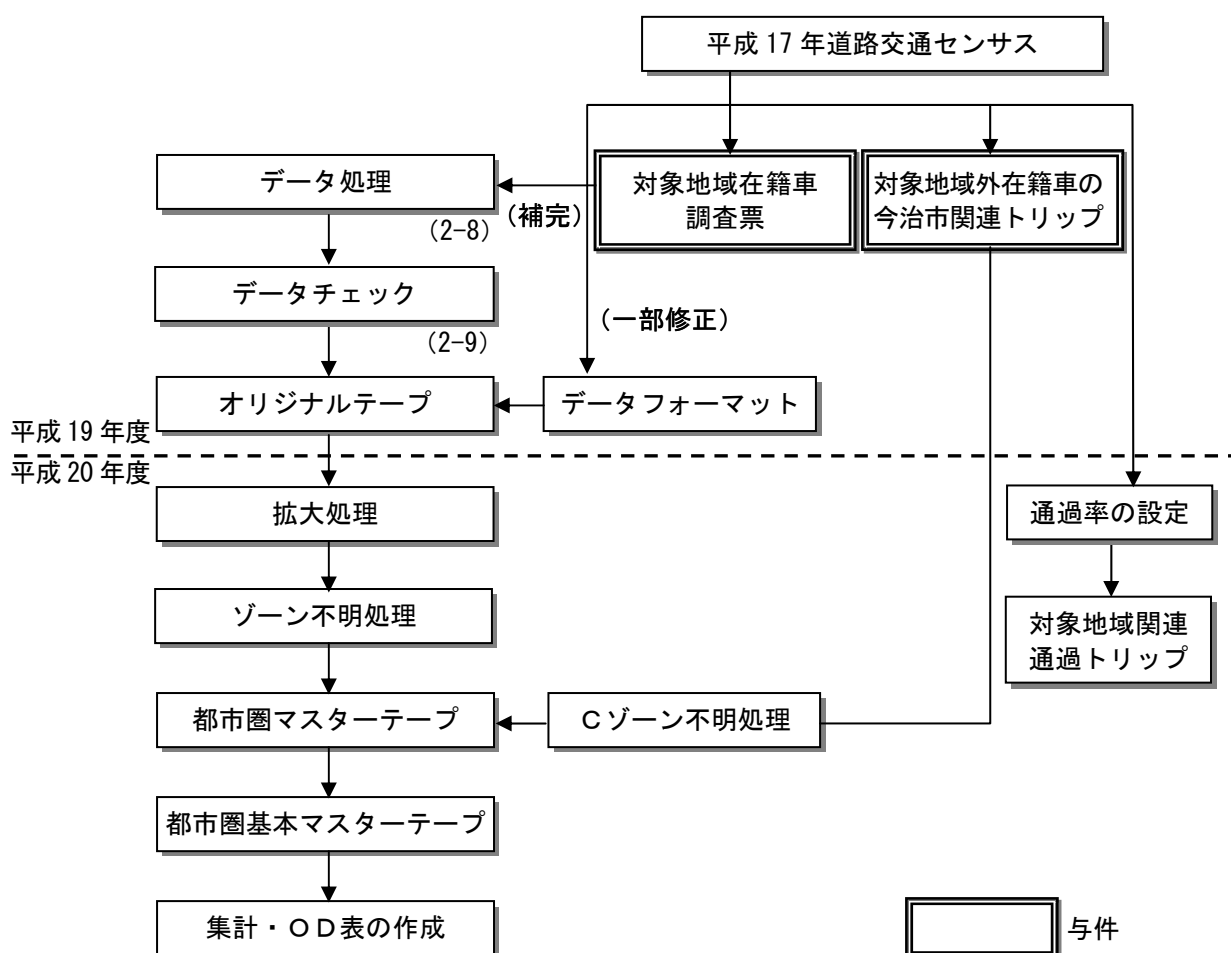


図 2.5.1 オリジナルテープの作成及びその後の活用の流れ

(2) データフォーマット

平成 17 年度道路交通センサスのデータフォーマットを踏まえ、本調査では、以下のフォーマットでオリジナルテープを作成した。

表 2.5.1 データフォーマット

項番	枝番	項目名称		位置	長さ	本調査								平成17年度道路交通センサス							
						自家用車			営業用車					自家用車			営業用車				
						乗用車		貨物車	タクシー	貨物車	貸切バス	路線バス	乗用車		貨物車	タクシー	貨物車	貸切バス	路線バス		
						個人	法人						個人	法人							
項目		分類	調査票31	調査票32	調査票40	調査票50	調査票60	調査票70	調査票80	調査票31	調査票32	調査票40	調査票50	調査票60	調査票70	調査票80					
1		平日・休日の別		1	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
2		地整コード		2	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
3		調査票種別番号		3	2	31	32	40	50	60	70	80	31	32	40	50	60	70	80		
4	1	調査日	(平日)	月	5	2	○	○	○	○	○	○	空白	○	○	○	○	○	空白		
4	2		(休日)	日	7	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	空白		
5	1	整理番号	都道府県		9	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
5	2		市区町村		11	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
5	3		調査対象番号		14	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
6		調査車両記号		20	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白		
7		主な運転者の形態		21	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白		
8		主な運転者の番号		22	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白		
9		主な運転者の性別		24	1	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	○	空白	空白	空白		
10		主な運転者の年齢		25	2	各選択肢の中央値 75歳以上は“75”								○	空白	○	空白	空白	空白	空白	
11		主な運転者の職業		27	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白		
12		主な運転者の就業形態		29	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白		
13	1	主な運転者の保有運転免許	-1		30	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白		
13	2		-2		31	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白		
14	1	使用の本拠／ 使用者の住所	都道府県		32	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
14	2		市区町村		34	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
14	3		Bゾーン		37	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
14	4		Cゾーン		39	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
15		使用燃料		41	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	空白		
16	1	初度登録	年		42	4	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	空白		
16	2		月		46	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	空白		
17		事業の種類		48	1	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白		
18		車種		49	1	空白	空白	○	2	○	3	3	○	○	○	2	○	3	3		
19		所有形態		50	1	1	2	空白	3	3	3	3	1	2	○	3	3	3	3		
20		E T C車載器の有無		51	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	○	空白		
21		業種		52	2	空白	空白	空白	空白	8	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	8	空白	空白	
22		乗車定員（人）		54	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	○	空白		
23		最大積載量（k g）		56	5	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	○	空白	空白		
24		1日の走行距離（k m）		61	4	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	○		
25		走行前のメーター		65	6	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	空白		
26		走行後のメーター		71	6	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	空白		
27		トリップ数		77	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
28		トリップ番号		80	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
29	1	出発地	都道府県		83	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
29	2		市区町村		85	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
29	3		Bゾーン		88	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
29	4		Cゾーン		90	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
30		出発地の施設		92	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	空白	○	○	空白	
31		出発地の駐車場所		94	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	空白	○	空白	空白	
32	1	目的地	都道府県		96	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
32	2		市区町村		98	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
32	3		Bゾーン		101	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
32	4		Cゾーン		103	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
33		目的地の施設		105	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	空白	○	○	空白	
34		目的地の駐車場所		107	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	空白	○	空白	空白	
35	1	出発時刻	月		109	2	○	○	○	○	○	○	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
35	2		日		111	2	○	○	○	○	○	○	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
35	3		時		113	2	○	○	○	○	○	○	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
35	4		分		115	2	○	○	○	○	○	○	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
36	1	到着時刻	月		117	2	○	○	○	○	○	○	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
36	2		日		119	2	○	○	○	○	○	○	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
36	3		時		121	2	○	○	○	○	○	○	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
36	4		分		123	2	○	○	○	○	○	○	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
37		区間距離（k m）		125	4	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	○	○	
38		運行目的		129	3	○	○	○	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	空白	空白	空白	空白	
39		運転者の番号		132	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白	空白	
40		運転者の性別		134	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白	空白	
41		運転者の年齢		135	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白	空白	
42		運転者の職業		137	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白	空白	
43		運転者の就業形態		139	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白	空白	
44	1	運転者の保有運転免許	-1		140	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白	空白	
44	2		-2		141	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	空白	空白	空白	空白	空白	
45		乗車人員（人）		142	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
46		出発地での他機関からの乗り換え		144	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	空白	空白	空白	空白	空白	
47		出発地で乗り換えた交通機関		145	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	空白	空白	空白	空白	空白	
48		目的地での他機関への乗り換え		146	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	空白	空白	空白	空白	空白	
49		目的地で乗り換えた交通機関		147	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	空白	空白	空白	空白	空白	
50		運行中の積載品目		148	2	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	○	空白	空白	
51		運行中の積載重量（k g）		150	5	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	○	空白	空白	
52		出発地で積んだ重量（k g）		155	5	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	○	空白	空白	
53		目的地で降した重量（k g）		160	5	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	空白	○	空白	空白	
54		高速道路の利用の有無		165	1	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
55		乗I C・ランプコード		166	4	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
56		降I C・ランプコード		170	4	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	○	○	○	○	○	○	空白	
57																					

3. 世帯票の集計とりまとめ

3.1 回収結果

(1) 回収票の整理

世帯票についても、流動調査票同様、回収票の整理を行った。
以下にその手順を示す。

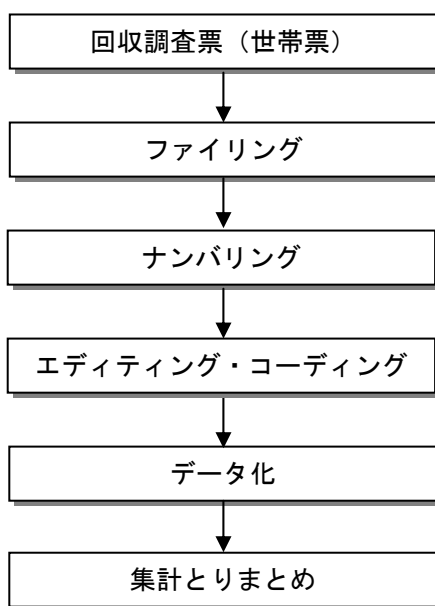


図 3.1.1 世帯票の集計とりまとめの流れ

(2) 回収状況

世帯票の回収状況は、下表に示すとおり、4,114 票の有効回収票が得られた。

配布数に対する有効回収率は、72.1%、今治市世帯数（陸地部のみ）に対する有効サンプル率は 6.5%となっている。

表 3.1.1 世帯票回収状況

		備考
今治市世帯数	62,920	(a) H19/10/31現在 陸地部のみ
世帯票対象数	5,706	(b)
抽出率	9.1%	(c=b/a)
戻り葉書数	423	(d)
世帯票配布数	5,283	(e=b-d)
有効回収票数	4,114	(f)
有効回収率	72.1%	(g=f/b×100%)
有効サンプル率	6.5%	(h=f/a×100%)

注) 有効回収票とは回収した調査票のうち、未記入または記入があるが判読不明な調査票を除いたもの

3.2 集計結果

世帯票においては、保有車両の移動回数、中心部の駐車状況、今治市外での買い物、渋滞状況の認識について、質問を行った。

このうち、渋滞箇所に関する回答結果を以下に示す。

● 上位 40 位の交差点指摘状況

片山交差点が 1,541 票で最も多く、次に多い喜田村交差点や宮脇交差点と比べて倍以上の開きがある。

表 3.2.1 渋滞交差点指摘箇所

順位	交差点名	1位	2位	3位	4位	5位	その他	合計
1	片山	614	255	118	71	25	458	1541
2	喜田村	223	144	95	72	38	315	887
3	宮脇	153	155	141	69	39	233	790
4	ワールドプラザ前(仮)	96	76	55	44	35	222	528
5	ドンドビ	87	110	75	43	28	161	504
6	今治インター入口(仮)	37	116	86	42	29	141	451
7	常盤町8丁目(仮)	69	99	68	39	17	143	435
8	旭方入口(仮)	32	34	28	31	17	77	219
9	サティ前(仮)	12	33	40	22	23	70	200
10	市役所前ロータリー北(仮)	40	33	17	28	18	45	181
11	榎橋北(仮)	11	27	33	31	19	38	159
12	南光坊西	13	27	26	19	18	32	135
13	常盤町踏切跡(仮)	8	17	19	16	13	50	123
14	姫坂神社前(仮)	47	12	16	7	6	23	111
15	郷橋北(仮)	8	24	18	16	12	27	105
16	北高下町3丁目(仮)	11	17	3	23	11	33	98
17	高市	4	5	12	14	21	35	91
18	新浅川橋(仮)	23	16	9	4	6	28	86
19	中堀橋(仮)	19	12	4	11	4	33	83
20	今治駅前東	8	10	17	8	11	19	73
21	金子橋北(仮)	13	10	7	10	1	31	72
22	大坪通(仮)	4	9	19	8	4	27	71
23	喜田村1丁目(仮)	5	6	11	5	12	28	67
24	大西駐在所前	13	5	11	7	6	16	58
25	旭町4丁目	3	8	14	10	9	12	56
26	済生会病院前(仮)	8	15	10	5	2	13	53
27	鳥生	5	9	15	6	6	9	50
28	近見町(仮)	3	7	11	5	7	14	47
29	小泉2丁目(仮)	4	19	12	1	4	6	46
30	長沢	3	5	7	8	10	13	46
31	頼田川橋北	2	6	8	3	8	17	44
32	北鳥生(仮)	4	5	8	7	3	15	42
33	波止浜郵便局前(仮)	6	6	3	3	3	20	41
34	土橋町1丁目(仮)	1	10	7	2	3	16	39
35	東鳥生(仮)	1	5	5	5	7	15	38
36	市役所前ロータリー南(仮)	9	7	5	5	0	8	34
37	東村(仮)	4	5	3	9	0	13	34
38	吉田橋(仮)	4	7	7	5	3	8	34
39	片山3丁目(仮)	13	9	2	1	0	8	33
40	ハッピープラザ前南(仮)	10	5	6	3	1	6	31
41		0	4	3	1	8	14	30
42		5	4	1	3	3	11	27

40 位までの交差点の分布をみると、片山、喜田村、宮脇、ドンドビ等の指摘の多い交差点は単独の交差点だけではなく、周辺の交差点も指摘が多く、先詰まり等により連続的に混雑しているとの意見と考えられる。

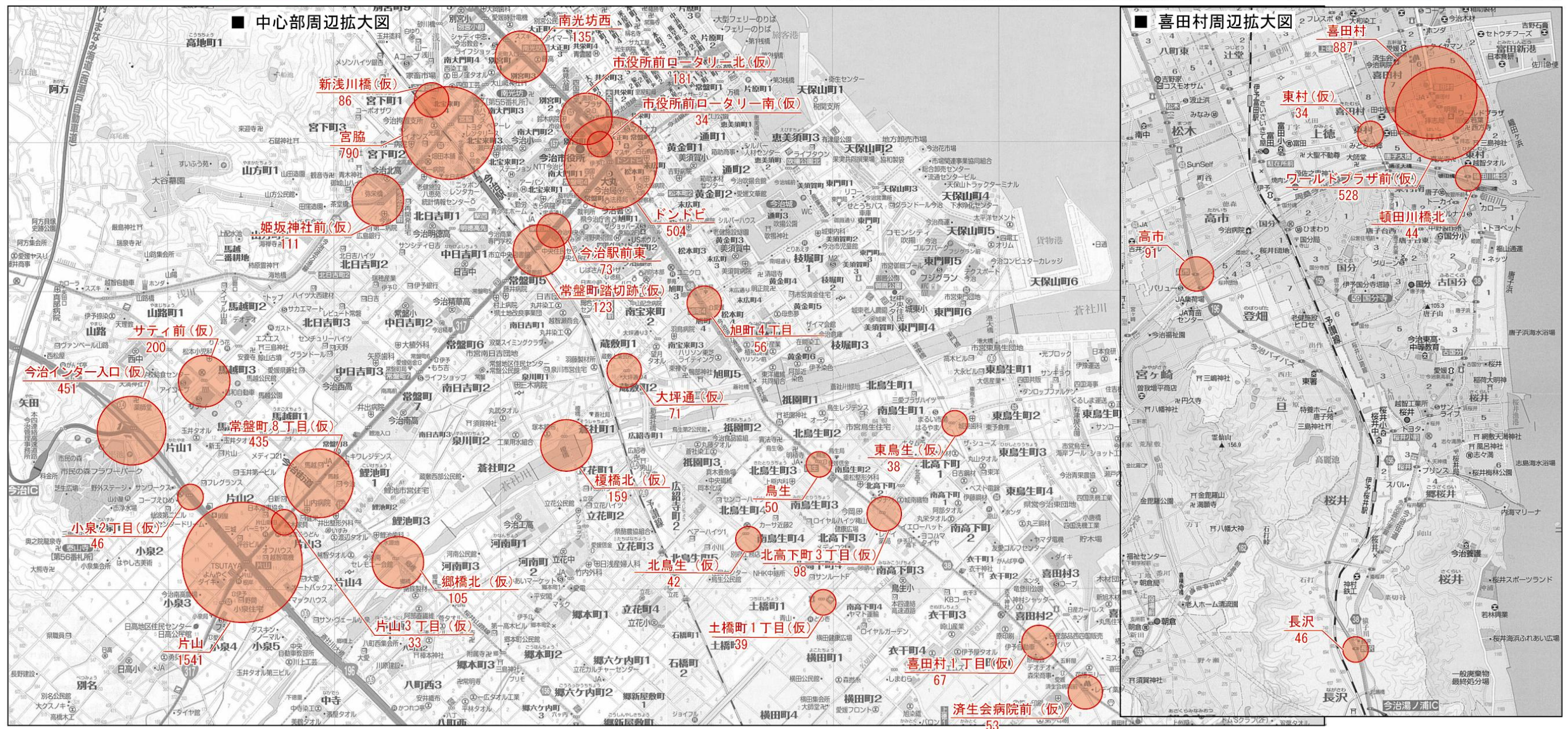
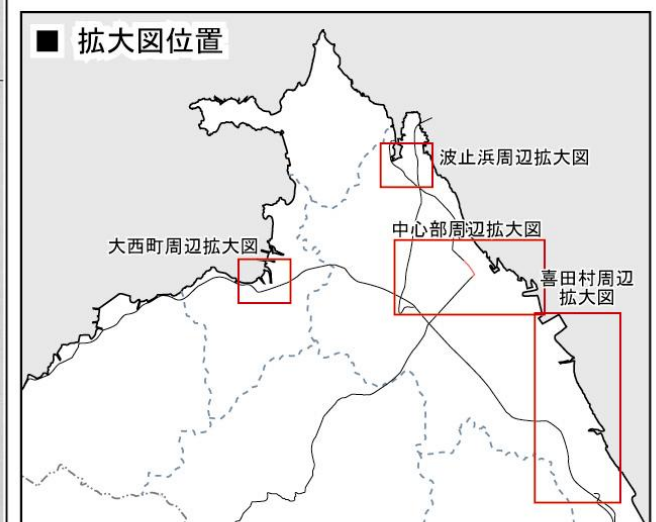
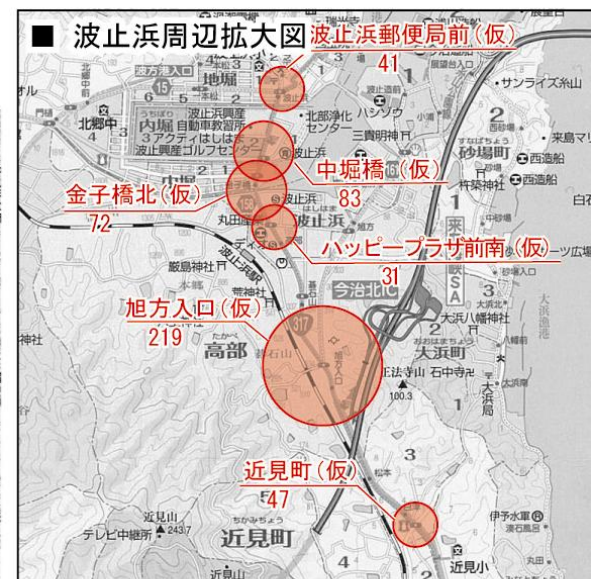
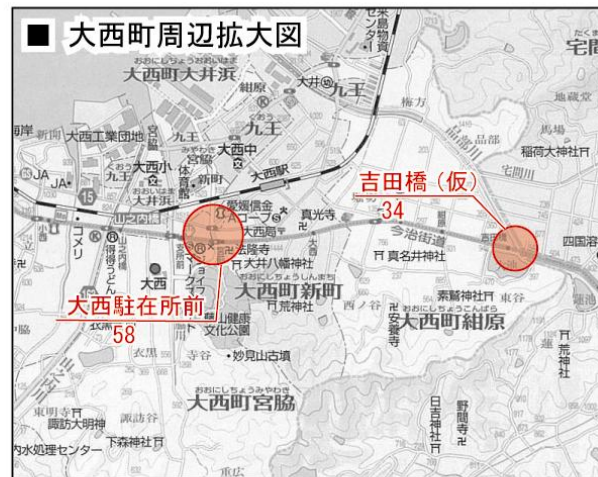
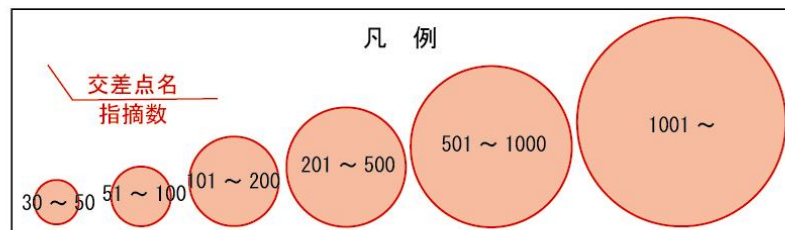


图 3.2.1 渋滞交差点指摘箇所

4. スクリーンライン調査・コードンライン調査

4.1 調査概要

スクリーンライン調査・コードンライン調査は、オーナーインタビューOD調査結果の量的な精度を検証することを目的として、仮想の線（スクリーンライン）と、調査地域境界（コードンライン）を設定し、オーナーインタビューOD調査の調査日に自動車交通量の観測を行うものである。

（１）調査日時

調査日時：平成 19 年 10 月 25 日（木）

12 時間調査 7～19 時

24 時間調査 7～翌 26 日（金）7 時

天 候：晴のち雨

（２）調査箇所

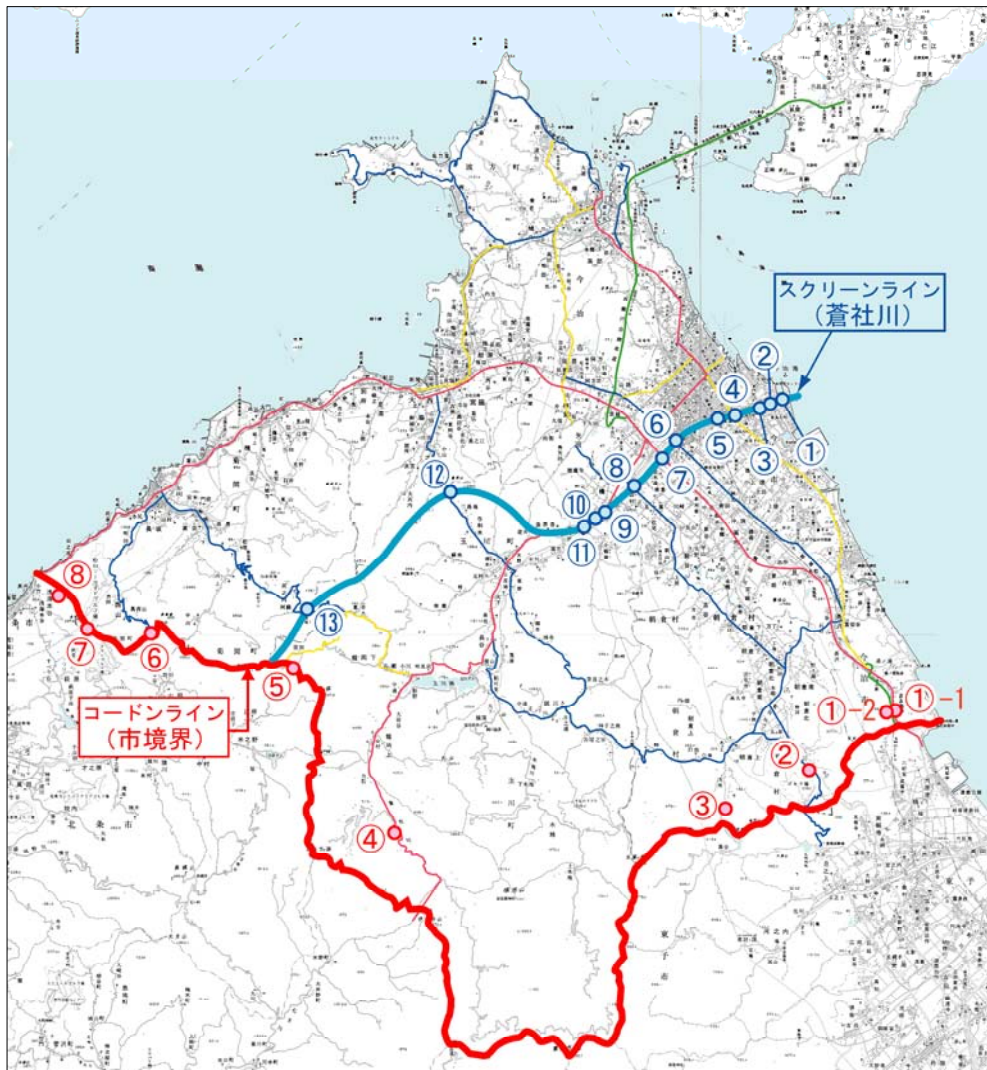
１）スクリーンライン設定の考え方

本調査は、オーナーインタビューOD調査の精度検証を行うものであるから、次の点に留意し、スクリーンラインを設定した。

- ・スクリーンラインは、域内交通の多くが、これを横切るよう設定すること。
- ・1 回の移動で何度もスクリーンラインを横切ることがないこと。
- ・このため、自動車の動きが明確に観測される河川や丘陵、鉄道等の地形的区分線に沿って設定されること。
- ・ゾーン境界に沿わせること。
- ・道路交通センサスの一般交通量調査、交通量常時観測調査、その他既存の交通量調査結果等の利用も考慮すること。

２）調査箇所と調査時間

１）に基づき設定したスクリーンライン及びコードンラインを次ページに示す。このうち観測時間は現地踏査により国県道やバス路線等の幹線性及び 12 時間交通量が 1 万台以上と推定される箇所において 24 時間調査とした。



注) コーordonライン調査の①は
コーordonラインを横切る国
道 196 号及び (県) 孫兵衛
作壬生川線の 2 路線をまと
めて調査

○スクリーンライン調査地点

NO.	橋梁名	路線名	調査時間
①	港大橋	(市) 天保山大浜線	12時間
②	城東橋	(市) 内港喜田村線	12時間
③	蒼社橋	(主) 今治波方港線	24時間
④	新蒼社橋	(市) 蔵敷唐子台線	24時間
⑤	榎橋	(市) 大坪通町谷線	12時間
⑥	郷橋	(県) 桜井山路線	24時間
⑦	蒼社川大橋	国道196号	24時間
⑧	山手橋	(県) 今治丹原線	24時間
⑨	鴨部橋	(市) 鴨部線	12時間
⑩	新永代橋	(市) 法界寺中村線	12時間
⑪	永代橋	(市) 玉川中村永代線	12時間
⑫	(興和木)	(県) 鈍川伊予大井停車場線	12時間
⑬	(蒼谷)	(県) 玉川菊間線	12時間

○コーordonライン調査

NO.	路線名	調査時間
①-1	国道196号西条市境	24時間
①-2	(県) 孫兵衛作壬生川線西条市境	24時間
②	(県) 東予玉川線	12時間
③	(市) ダム線	12時間
④	国道317号松山市境	12時間
⑤	(県) 北条玉川線	12時間
⑥	(県) 才之原菊間線	12時間
⑦	(県) 別府浅海線	12時間
⑧	国道196号松山市境	24時間

図 4.1.1 スクリーンライン調査・コーordonライン調査地点

4.2 調査結果

● 交通量

・スクリーンライン

⑦蒼社川大橋の 26,894 台/12h が最も多く、次いで③蒼社橋の 16,286 台/12h となっている。

山間部の⑨、⑪～⑬の調査箇所では、2,000 台/12h を下回っている。

・コードンライン

①-1 国道 196 号西条市境で 13,757 台/12h で最も多く、次いで⑧国道 196 号松山市境で 10,339 台/12h となっている。

スクリーンラインと合せてみると、海岸沿いの道路の利用が多い一方で、山間部ではスクリーンライン、コードンラインともに利用が少ない。

● 昼夜率

スクリーンラインでは、③蒼社橋が 1.28⑦蒼社川大橋が 1.27 で他の 3 地点に比べ高くなっている。

コードンラインでは、①-1、⑧の国道 196 号が 1.33 又は 1.34 となっており流出入交通の方が夜間の割合が高いことが伺える。

● 大型車交通

スクリーンラインでは、②～⑨は 10%未満であるが、⑦蒼社川大橋が 2,534 台/12h、9.4%と高く、大型車交通も担っていることが伺える。

コードンラインでは、①-1、⑧の国道 196 号の利用が多く、広域的な大型車交通を担っている。

● ピーク時間

ピーク時間はスクリーンラインでは総じて夕方 17 時がピークとなっているのに対し、コードンラインでは 7 時台 9 時台が比較的多く、都市内交通と流出入交通量でその利用特性が異なることが伺える。

○スクリーンライン調査

NO.	橋梁名	路線名	交通量		昼夜率 (b/a)	12時間大型車交通		ピーク時間		
			12時間 (a)	24時間 (b)		交通量 (c)	混入率 (c/a)	時間帯	交通量 (d)	ピーク率 (d/a)
①	港大橋	(市)天保山大浜線	6,641			857	12.9%	17時台	639	9.6%
②	城東橋	(市)内港喜田村線	13,566			1,003	7.4%	17時台	1,397	10.3%
③	蒼社橋	(主)今治波方港線	16,286	20,870	1.28	937	5.8%	17時台	1,553	9.5%
④	新蒼社橋	(市)蔵敷唐子台線	11,459	13,898	1.21	474	4.1%	17時台	1,204	10.5%
⑤	榎橋	(市)大坪通町谷線	5,549			221	4.0%	17時台	554	10.0%
⑥	郷橋	(県)桜井山路線	8,890	10,931	1.23	290	3.3%	17時台	896	10.1%
⑦	蒼社川大橋	国道196号	26,894	34,282	1.27	2,534	9.4%	17時台	2,764	10.3%
⑧	山手橋	(県)今治丹原線	8,235	9,962	1.21	513	6.2%	7時台	865	10.5%
⑨	鴨部橋	(市)鴨部線	1,391			56	4.0%	17時台	159	11.4%
⑩	新永代橋	(市)法界寺中村線	2,009			246	12.2%	10時台	215	10.7%
⑪	永代橋	(市)玉川中村永代線	422			29	6.9%	8時台	49	11.6%
⑫	(興和木)	(県)鈍川伊予大井停車場線	1,130			179	15.8%	17時台	141	12.5%
⑬	(蒼谷)	(県)玉川菊間線	126			20	15.9%	7時台	22	17.5%
合計			102,598			7,359	7.2%			

○コードンライン調査

NO.	橋梁名	路線名	交通量		昼夜率 (b/a)	12時間大型車交通		ピーク時間		
			12時間 (a)	24時間 (b)		交通量 (c)	混入率 (c/a)	時間帯	交通量 (d)	ピーク率 (d/a)
①-1	国道196号西条市境		13,757	18,235	1.33	2,260	16.4%	7時台	1,546	11.2%
①-2	(県)孫兵衛作壬生川線西条市境		412	484	1.17	42	10.2%	9,11,12時台	42	10.2%
②	(県)東予玉川線		7,366			1,030	14.0%	7時台	951	12.9%
③	(市)ダム線		134			13	9.7%	9時台	22	16.4%
④	国道317号松山市境		3,933			297	7.6%	7時台	442	11.2%
⑤	(県)北条玉川線		189			36	19.0%	7時台	26	13.8%
⑥	(県)才之原菊間線		41			0	0.0%	17時台	10	24.4%
⑦	(県)別府浅海線		133			0	0.0%	16時台	20	15.0%
⑧	国道196号松山市境		10,339	13,858	1.34	1,556	15.0%	7時台	1,209	11.7%
合計			36,304			5,234	14.4%			

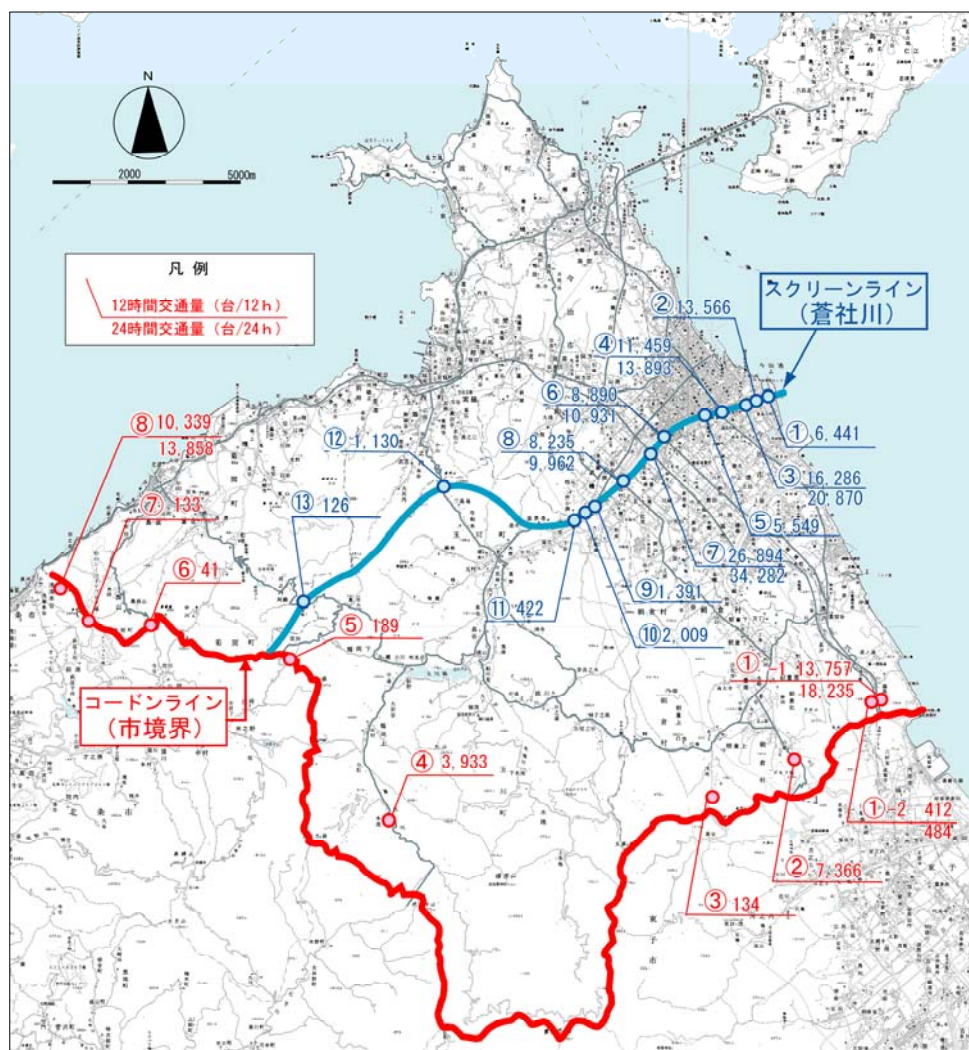


図 4.2.1 スクリーンライン・コードンラインの調査結果

5. ターミナル調査

5.1 調査概要

ターミナル調査は、フェリー航路のうち平成 17 年度道路交通センサスで実施された自動車航送船OD調査（通称フェリーOD調査）から除かれている航路に対し実施した。

実施日は、オーナーインタビューOD調査の調査日（平成 19 年 10 月 25 日（木））に合わせて実施した。

（1）調査対象航路

今治港、波止浜港および波方港の各港から運行されている航路において、平成 17 年度道路交通センサスおよび今回調査対象とした航路等の状況は以下の通りである。

表 5.1.1 調査対象航路

調査状況	出発港	経由港	到着港	始発	終発	運行本数 (片方向)	
H17センサス	今治	友浦・木浦 他	因島（土生）	6:20		1	他に快速船あり
H17センサス	今治	岡村・大長(小長)	明石(大崎上島)	8:10	18:50	5	
調査対象	今治		大島(下田水)	6:30	20:00	28	他2便は高速船
調査対象	今治	大三島(宗方)	大崎上島(木江)	6:30	17:35	4	他に旅客船あり
調査対象	今治	大下・小大下	岡村	7:50	17:50	4	他に旅客船あり
調査対象	波止浜	来島・小島	馬島	6:50	18:30	10	1台程度の小型車を運送
対象外	今治	熊口	三原	6:55	17:20	5	旅客のみ
対象外	今治		津島	14:00		1	旅客のみ
H17センサス	波方		竹原	4:00	21:30	18	
H17センサス	大分	松山・今治	神戸	7:30		2	

（2）調査日時

オーナーインタビューOD調査と合わせるため、平成 19 年 10 月 25 日（木）の始発便から終発便までを対象とした。

（3）調査内容等

1）調査場所

今治港、波止浜港において調査対象便が発着する乗り場。

2）調査対象車両

調査対象車両は以下のとおりとした。なお、波止浜港では乗船車両が少ないため、乗客も対象とした。

- ・自家用車
- ・小型貨物車
- ・普通貨物車
- ・バス
- ・営業用乗用車
- ・営業用貨物車

3）調査方法

今治港、波止浜港で比較的時間に余裕のある乗船側の車両の運転手に対し、聞き取り調査を行った。

4) 調査項目

● 聞き取り調査

聞き取り調査であることを踏まえ、オーナーインタビューOD調査と同様に、調査項目を限定した。以下に平成17年度道路交通センサスとの対比表を示す。また調査票を次ページに示す。

表 5.1.2 H17 道路交通センサスとの調査項目の比較

	H17道路交通センサス	本調査
整理番号	○	
調査地点番号	○	
上り下り別	○	○
通過時刻	○	
車種	○	
所有形態	○	
運輸支局名	○	
ETC車載器の設置の有無	○	
出発地	○	○
目的地	○	○
出発施設・目的施設	○	
移動目的	○	○
乗車人員	○	
積載品目	○	
積載重量	○	
運転者の年齢		○
運転者の住所		○
出発便		調査員記入
航路		調査員記入

注) 本調査での“○”は全て調査員が聞き取って記入

● 利用台数調査

調査日における利用台数を車種別にカウントした。

(4) 調査結果の活用方法

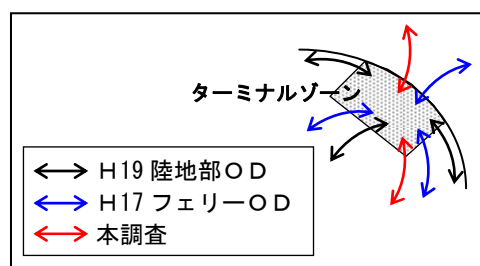
本調査は平成17年度道路交通センサスでは調査対象外であったことから、OD表作成時において、本調査結果を拡大処理の上、付加することになる。

詳細については、次年度の拡大処理において示す。ここでは以下に概要を示す。



注) 往復処理：本調査では発側のみ調査しているため乗船＝下船と考え2倍にする。

注) ターミナルゾーン：今治港、波止浜港にあるゾーン



5.2 調査結果

(1) 聞き取り票数、利用台数

聞き取り票数及び調査日の利用台数は以下のとおりであった。

利用台数に対して、聞き取り票数は波止浜－馬島で30%、最も利用台数の多い今治－大島（下田水）で37.8%の調査率となった。

表 5.2.1 聞き取り票数及び利用台数

出発港	経由港	到着港	調査票数 (a)	利用台数 (b)	調査率 (c=a/b)	備考
今治		大島(下田水)	202	534	37.8%	
今治	大三島(宗方)	大崎上島(木江)	8	16	50.0%	
今治	大下・小大下	岡村	8	25	32.0%	
波止浜	来島・小島	馬島	15	50	30.0%	乗客に対して調査

(2) 車種別利用台数

車種別利用台数をみると、総じて自家用車、特に自家用乗用車の利用が多い。

営業用車では、貨物の割合が高く、今治－岡村では自家用乗用車を上回っている。

表 5.2.2 車種別利用台数

出発港	経由港	到着港	自家用車			営業用車			合計
			乗用車	小型貨物	普通貨物	タクシー	バス	貨物	
今治		大島(下田水)	310	146	23	2	1	52	534
今治	大三島(宗方)	大崎上島(木江)	6	4		1		5	16
今治	大下・小大下	岡村	8	5	3			9	25

(3) 利用目的

フェリー利用の目的を見ると、帰宅が最も多く、次いで出勤となっている。業務目的も荷物の運搬を伴う、伴わないを合わせて49票あり、多様な目的で利用されている。

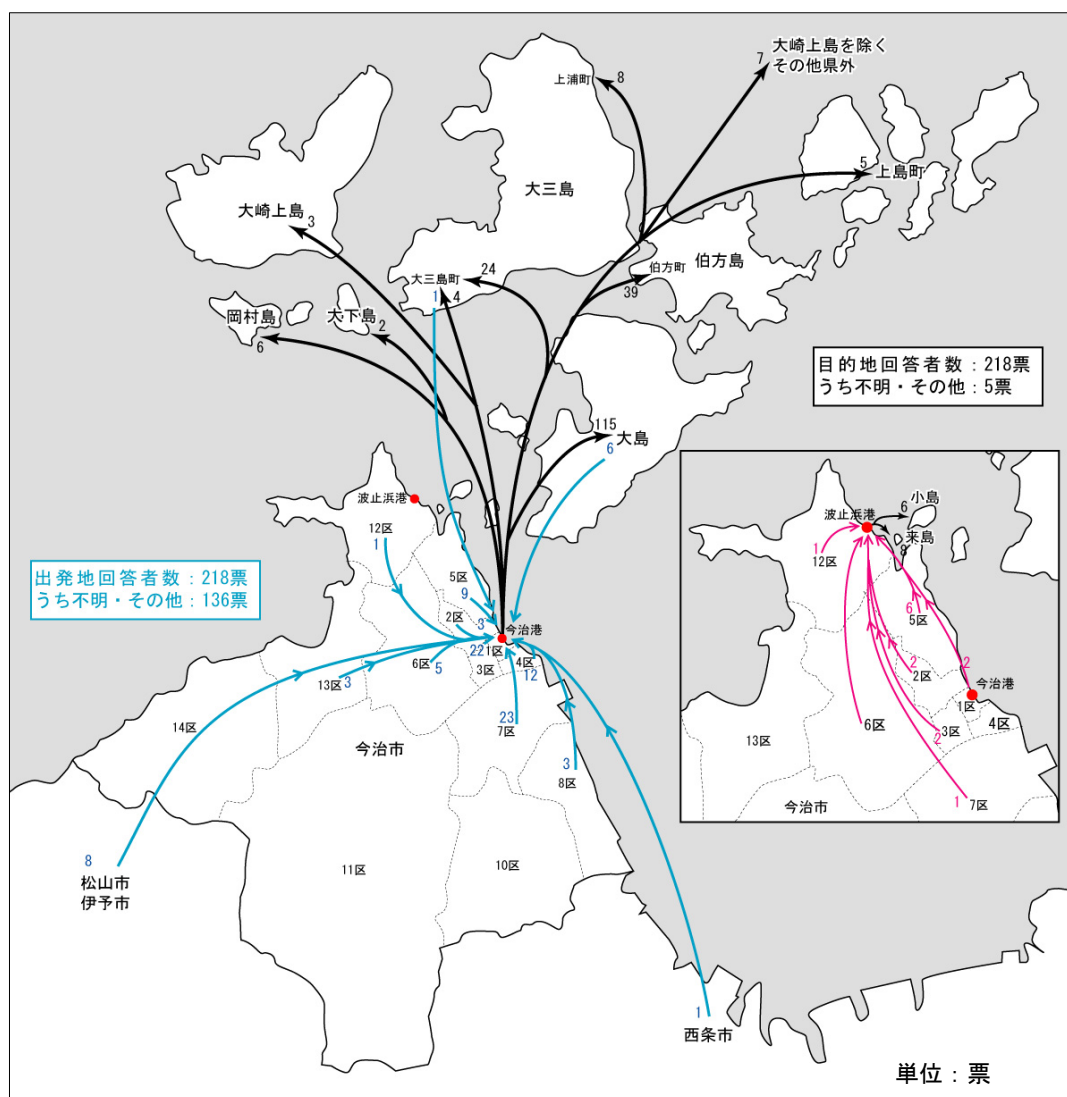
表 5.2.3 利用目的別利用台数

出発港		今治	今治	今治	波止浜	合計
経由港			大三島(宗方)	大下・小大下	来島・小島	
到着港		大島(下田水)	大崎上島(木江)	岡村	馬島	
出勤		35		4		39
登校						
私用	家事・買物	19				19
	食事・社交・娯楽	6				6
	観光・行楽・レジャー	14	2		1	17
	その他(通院・習い事等)	6				6
送迎						
業務(荷物の運搬を伴う)		27	1	2	3	33
業務(荷物の運搬を伴わない)		13	1		2	16
帰社		5	1	2		8
帰宅		73	2		6	81
その他		4	1		3	8
合計		202	8	8	15	233

(4) 出発地・目的地

フェリー乗船前の出発地及び降船後の目的地を調査票ベース（拡大前）でみると、下図のとおりである。

出発地では、今治港で今治中心部の1区や7区からの利用が最も多く、波止浜港では、5区からの利用が多くなっている。目的地では、大島を始め、伯方島、大三島への利用が多い。



注) 上記は表示を明確にするためにBゾーンで表示しているがオーナーインタビューOD調査結果と合せる場合にはCゾーンとする。

注) 不明、その他の中に「今治市」のみ回答（31票）が含まれている。

図 5.3.1 フェリー乗船前の出発地・降船後の目的地

6. 通勤における自転車利用状況調査

6.1 調査概要

自転車は渋滞に巻き込まれることなくCO₂も排出しない地球環境にやさしい交通手段として近年、注目されている。

前章までにおいて、自動車に関する流動及び交通量等の状況調査を中心に基礎資料の収集を行ってきた。

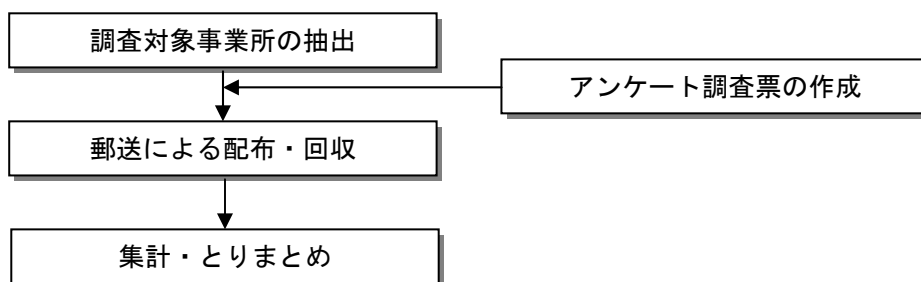
しかし、今治市における通勤通学手段では、自動車に次いで自転車も23%^{注)}を占め、重要な役割を担っている。

そこで本章では、通勤における自転車利用状況について調査し、今治市のまちづくりを支える総合都市交通体系を担う交通手段として、自転車の役割等を検討するための基礎資料を得るものである。

注)P1-4 参照

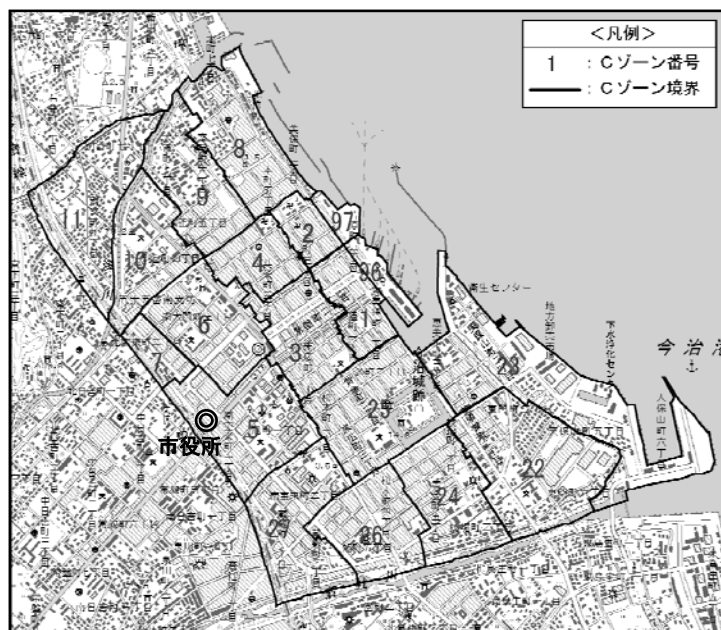
(1) 調査の流れ

以下のフローに従って、調査を進めた。



(2) 調査対象区域

調査対象区域は、浅川、JR予讃線、蒼社川に囲まれた今治市中心部の区域とし、この区域における事業所を電話帳等で調べ、この中から無作為に224社を抽出し、調査対象事業所とした。



(3) 調査方法

調査対象事業所に対して調査協力をお願い、調査票、返信用封筒を同封し、郵送にて配布、返信用封筒に記入済み調査票を同封していただき、郵送にて回収した。

なお、調査を円滑に行うため、今治中央郵便局から投函し、返信用封筒の送付先を今治市都市整備部都市政策課とした。

(4) 調査期間

平成 20 年 1 月 29 日（火）アンケート調査票発送

平成 20 年 2 月 6 日（水）回答票投函期限

(5) 調査内容

調査対象は、事業所及びその事業所に勤務する自転車通勤者とし、2 種類のアンケート用紙を作成した。

調査内容は以下のとおりである。

1) 事業所

- ・従業員数
- ・自動車通勤者数、自転車通勤者数
- ・事業所の住所
- ・環境保護への取組み状況
- ・自動車及び自転車通勤者に対する手当、駐車（輪）場整備状況
- ・自転車通勤への転換可能性と支援策
- ・自由意見

2) 自転車通勤者用

- ・性別、年齢、住所、自動車運転免許証の有無
- ・自転車通勤状況
- ・自転車通勤の理由と今後の意向
- ・自転車通勤に対する不満、改善点
- ・自由意見

6.2 調査結果

(1) 回収状況

回収状況を下表に示す。

調査対象事業所数 224 に対し、無記入等を除いた有効回収票は、事業所用で 130 票、有効回収率は、58.0%となった。

自転車通勤者用は 639 票あり、事業所当り 4.92 票の回収状況であった。

表 6.2.1 回収状況

調査対象事業所数	(a)	224	箇所
事業所用有効回収票数	(b)	130	票
有効回収率	(c=b/a)	58.0%	
自転車通勤者用有効回収票数	(d)	639	票
事業所当自転車通勤者用有効回収票率	(e=d/b)	4.92	票/事業所

注)回収には未記入票を除く

注)自転車通勤者用回収票には自由意見のみの記入があったためこれを無効票とした

(2) 集計結果

1) 事業所用

問 1 (1) 役職員数 (派遣、パート含む)

- 調査対象事業所数の役職員別事業所数は、10-19 人が 33 事業所、25.3%で、次いで 20-29 人及び 50-299 人の 24 事業所、18.5%となっている。

表 6.2.2 従業員数別事業所数

従業員数	事業所数	構成比
4人以下	13	10.0%
5-9人	21	16.1%
10-19人	33	25.3%
20-29人	24	18.5%
30-49人	11	8.5%
50-299人	24	18.5%
300人以上	4	3.1%
合計	130	100.0%

問 1 (2) 自動車、自転車通勤者数

- 調査対象事業所の役職員 6,518 人のうち自動車通勤者は 3,365 人、51.6%、自転車通勤者は 1,284 人、19.7%となっている。
- 自動車通勤者の割合別に事業所数をみると、自動車通勤者が 80%以上は 51 事業所、39.2%あり、100%すなわち全員が自動車通勤という事業所が 12 事業所ある。
- 同様に自転車通勤者の割合では、0-20%が最も多く、79 事業所で 60.8%を占める。

表 6.2.3 自動車、自転車の通勤比率

	通勤者数	構成比
自動車	3,365	51.6%
自転車	1,284	19.7%
その他	1,869	28.7%
合計	6,518	100.0%

表 6.2.4 自動車通勤者割合別事業所数

自動車通勤者割合	事業所数	構成比
0-20%	13	10.0%
20-40%	14	10.8%
40-60%	21	16.2%
60-80%	29	22.3%
80-100%	39	30.0%
100%	12	9.2%
無回答	2	1.5%
合計	130	100.0%

表 6.2.5 自転車通勤者割合別事業所数

自転車通勤者割合	事業所数	構成比
0-20%	79	60.8%
20-40%	35	26.9%
40-60%	4	3.1%
60-80%	7	5.4%
80-100%	1	0.8%
100%	2	1.5%
無回答	2	1.5%
合計	130	100.0%

問1（3）ゾーン別調査対象事業所と自動車、自転車通勤者の割合

- ・調査対象事業所をゾーン別にまとめて、自動車、自転車のそれぞれの割合を比較すると、市役所周辺の都心部となる6ゾーンを中心として、その周辺で自転車の割合が高くなっている。

表 6.2.6 ゾーン別自動車、自転車通勤割合

ゾーン	回答事業所数	役職員数			構成比	
		全手段	自動車	自転車	自動車	自転車
1	2	34	31	3	91.2%	8.8%
2	5	85	51	15	60.0%	17.6%
3	11	267	157	69	58.8%	25.8%
4	5	93	84	5	90.3%	5.4%
5	29	1508	798	334	52.9%	22.1%
6	17	1814	379	428	20.9%	23.6%
7	5	69	55	8	79.7%	11.6%
8	1	4	3	1	75.0%	25.0%
9	3	83	61	16	73.5%	19.3%
10	2	34	28	4	82.4%	11.8%
11	1	5	2	3	40.0%	60.0%
22	5	301	165	24	54.8%	8.0%
23	10	361	259	57	71.7%	15.8%
24	7	228	178	33	78.1%	14.5%
25	8	217	189	20	87.1%	9.2%
26	5	1067	694	211	65.0%	19.8%
27	5	185	124	22	67.0%	11.9%
96	7	141	85	31	60.3%	22.0%
97	1	10	10	0	100.0%	0.0%
無回答	1	12	12	0	100.0%	0.0%
合計	130	6518	3365	1284	51.6%	19.7%

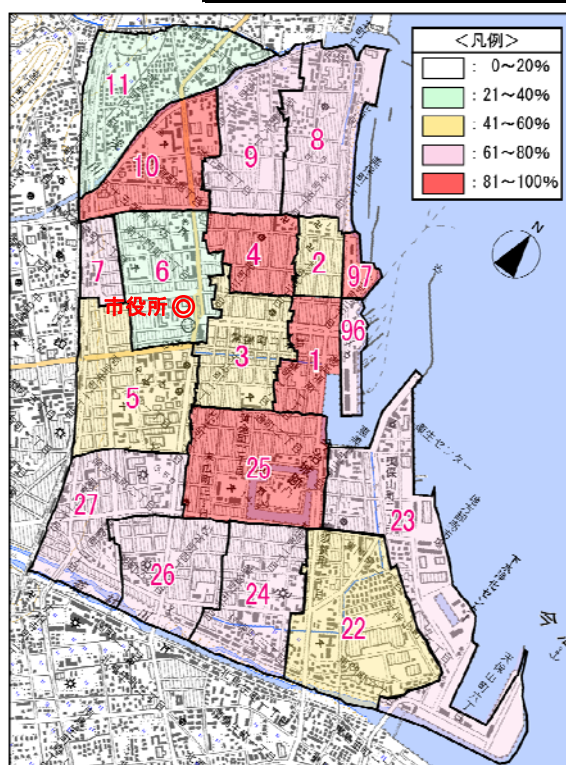


図 6.2.1 ゾーン別自動車通勤率割合

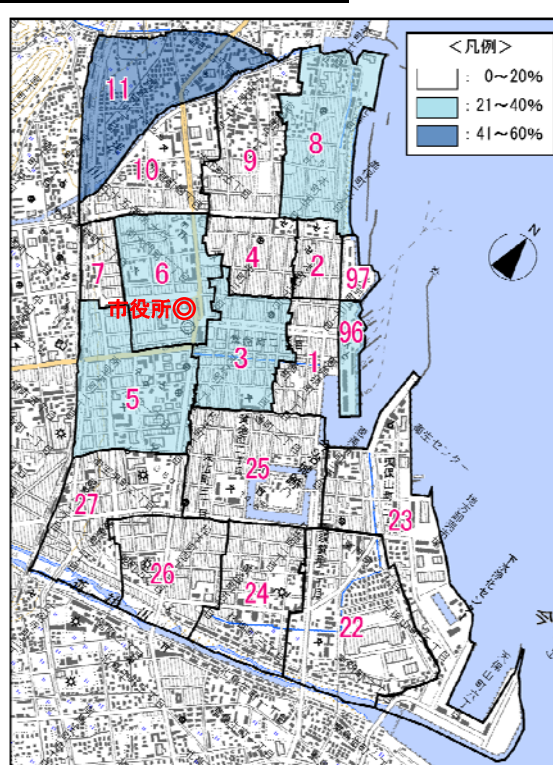


図 6.2.2 ゾーン別自転車通勤率割合